

## 助け合いの共済制度を守れ！10・7集会に賛同します

「共済の今日と未来を考える懇話会」の構成団体である全国保険医団体連合会（保団連）が、10月7日の国会内集会への賛同・メッセージを依頼したところ、以下の個人・団体よりメッセージが寄せられました。

### 森村誠一さん（作家）

保団連の知識は深くありませんが、歴史のある非営利助け合い制度が、営利目的の業者と十ば一からげにされることに胡散くささをおぼえます。非営利性が阻害され制度の変更がよぎなくされ、助け合い、ボランティアの運営が危なくなるということに危機感をおぼえて賛同します。

### 稲川淳二さん（タレント）

私たちが生きてゆく為には、絶対に欠かす事の出来ない医療、その医療に携わる大切なお医者さんは誰が守ってくれるの？と国に伺ってみたい。（保団連の共済制度が医師本人の療養だけでなく、医療機関従業員の生活保障や代診医を手配するなどしての地域医療継続などにも役立っているということに対して）

応援しております。

### （財）全国競輪選手共済会

頑張ってください。公益法人の共済制度が従来通り運営できるよう期待しています。

### 秋田県民間社会事業福利協会

会員のための助け合い共済は、歴史的にも社会的にも認知され広く存在している。また長年健全に運営され続けている。「無認可保険」業者とはまったく違う存在である。

「助け合いの共済制度を守れ！集会」参加者及び関係各位の協同連帯の声が届くよう願っています。

### （社）沖縄県官公庁労働者共済会

保険業法再改定法案の早期成立を、当共済会も願っています。